

国語問題

第一問

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

※著作権の関係上、公開しておりません

※著作権の関係上、公開しておりません

※著作権の関係上、公開しておりません

(大澤真幸『コロナ時代の哲学』による)

問1 二重傍線部①～⑤のカタカナにあたる漢字と同じ漢字を含むものを、各群のa～eのうちから一つずつ選べ。

- ① || ② || ③ || ④ || ⑤ ||

① ケイヤク

- a 水筒をタズサえる。
b チギリを交わす。
c 耳をカタムける。
d 目標をカカげる。
e イコい||の場に集う。

② シンコク

- a 筆跡がコクジする。
b 秋のケイコクを訪ねる。
c コクロンを二分する。
d コクビヤクをつける。
e テイコクに発車する。

③ ケンサク

- a 遭難者をソウサクする。
b 意識がサクランする。
c 作文をテンサクする。
d 庭をテツサクで囲む。
e 労働者をサクシユする。

④ シュウセイ

a シュウシュウがつかない。

b インシュウにとられる。

c 今後の身のキョシュウに迷う。

d 入社後、ケンシュウを受ける。

e 新しいルールをシュウチ徹底させる。

⑤ バイカイ

a 野菜をサイバイする。

b バイウ前線が北上する。

c バイシヤク人を務める。

d 会社をバイシユウする。

e 損害をバイシヨウする。

問2 空欄 A

E

を補う言葉として最も適当なものを、次の a ～ e のうちから一つずつ選べ（同じものを二度以上選んではいけない）。

A || 6

B || 7

C || 8

D || 9

E || 10

a 統計

b 否定

c 経験

d 客観

e 理念

問3 傍線部1「人民たちの『私たちは代表されていない』という思い」とあるが、「人民たち」がこのように思う理由の説明として最も適当なものを、次の a ～ e のうちから一つ選べ。 11

a 実際には、人民は代表者に権力の一部を委託してはいないから。

b 民主主義が大規模なときは代表制の形態をとらざるをえないから。

c 人民の意志や欲望と代表者が行う政治との間には隔たりがあるから。

d 代表制の形態をとる民主主義が疎外されて全体主義が発生するから。

e 人民の意志や欲望を代表できるのは全体主義的な指導者であるから。

問4 傍線部2「疎外はむしろ二重化され」とはどういうことか。その説明として最も適当なものを、次のa～eのうちから一つ選べ。

12

- a 人民の代表者が人民を代表していなかった上に、指導者が具現しているとされる人民も、実際の人民とはかけ離れているということ。
- b 代表者が人民の意志や欲望を常に間接的に代表していたのに対して、指導者は人民の意志や欲望を直接的に代表しているということ。
- c 人民は代表者が行う政治に対してフラストレーションを抱いただけでなく、指導者が行う政治に対しても同じ心情を抱くということ。
- d 人民の意志や欲望と代表者との間には必ず乖離があっただけでなく、人民と指導者との間にも同じような乖離があるということ。
- e 代表者と人民との間には乖離に基づく疎外があったが、分裂した人民同士の間にも同じような疎外が存在しているということ。

問5 傍線部3「今述べた機制」の具体的な説明として最も適当なものを、次のa～eのうちから一つ選べ。

13

- a 人民の意志や欲望と代表者との間に乖離が生じているために、その乖離を解消して、彼らの意志や欲望を具体化してくれるような指導者が代表者の中から選ばれるということ。
- b 代表者が人民の意志や欲望を具体化するつもりがないとき、人民はフラストレーションを抱き、やがて全体主義的な指導者の台頭を待ち望むようになるということ。
- c 民主主義の一形態である代表制においては、代表者は疎外を前提にしなくては権力を行使できないため、その疎外を人民を支配するための口実として利用しているということ。
- d 人民が代表者に対して抱く、彼らは自分たちの意志や欲望を代表していないというフラストレーションが、それらを具現しているように見える指導者を要請するということ。
- e 人民の意志や欲望を実際に具現する指導者は、彼らが本当は何を欲しているのかを理解しているだけでなく、彼らの真実のアイデンティティをも現前させているということ。

問6 傍線部4「実は何者だったのか」とあるが、これを端的に表す本文中の語句として最も適当なものを、次のa～eのうちから一つ選べ。

14

- a 疎外
- b 意志や欲望
- c フラストレーション
- d アイデンティティ
- e 自由

問7 傍線部5「監視資本主義のもとで——全体主義のもとでそうであったのと同様に——私たちは二重に疎外されている」とあるが、筆者がこのように述べる理由の説明として最も適当なものを、次のa～eのうちから一つ選べ。

15

- a 監視資本主義のもとでは、消費者の欲望や意志や行動が監視資本によって規制されているだけでなく、消費者同士が互いの行動を監視し合い、制限し合っているから。
- b 監視資本主義のもとでは、消費者の個人情報監視資本に握られているだけでなく、消費者は監視資本を通じて自分の欲望やアイデンティティを確定されることになるから。
- c 監視資本主義のもとでは、消費者は自分が本当は何を欲しているのか、自分の意志は何なのかわからないだけでなく、自分のアイデンティティを得ることもできないから。
- d 監視資本主義のもとでは、消費者は自分の個人情報を監視資本に明け渡しているだけでなく、自分の整合的で明晰な意志や欲望さえも監視資本によって透明にされているから。
- e 監視資本主義のもとでは、消費者が欲しているものは彼の個人情報の統計的な分析に基づいて誘導されるだけでなく、彼のアイデンティティも不確定なままにされるから。

問8 傍線部6「『人民』や『消費者』は、単一の意志をもった主体となる」を分かりやすく言い換えた表現として最も適当なものを、次のa～eのうちから一つ選べ。

16

- a 人民は自分の欲望や意志や、自身の歴史的な使命を自覚する存在になり、消費者は自分の欲望や意志を具現した存在になる。
- b 人民は全体主義的な指導者の意志に盲従するだけの存在になり、消費者は監視資本主義の策略に踊らされるだけの存在になる。
- c 人民は指導者の意志に背いて主体的に行動する真の人民になり、消費者は監視資本主義の支配に抵抗する真の消費者になる。
- d 人民は指導者による告知を受けてアイデンティティを確立し、消費者は監視資本の推薦や誘導を通じて疎外を克服する。
- e 人民は指導者の意志を自らの意志と自覚して行動し、消費者は監視資本が提示する欲望を自らの欲望と自覚して行動する。

問9 本文の内容と合致するものを、次のa～eのうちから一つ選べ。

17

- a 民主主義が全体主義に転化したり、市場交換が監視資本主義に転化したりするのは、人民が民主主義から疎外され、消費者が市場交換から疎外されることが要因である。
- b 代表制の形態をとる民主主義が守られ、健全な市場交換が維持されるためには、全体主義的な指導者や監視資本の出現に対して常に警戒を怠らないことが重要である。
- c 人民が自分が何者で、本当は何を欲しているのかを知らず、また消費者が自分が何を欲しているのかを知らないことが、全体主義や監視資本主義がはびこる原因となる。
- d 人民の意志やアイデンティティ、また消費者の意志やアイデンティティが本来的に不確定であっても、人民も消費者も、単一の意志をもった主体となることは可能である。
- e 全体主義のもとで人民が二重に疎外され、監視資本主義のもとで消費者が二重に疎外されるとはいえ、人民も消費者も自らの意志やアイデンティティを失うわけではない。

第二問

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

※著作権の関係上、公開しておりません

※著作権の関係上、公開しておりません

※著作権の関係上、公開しておりません

(長谷部恭男『歴史と理性と憲法と 憲法学の散歩道2』による)

問1 傍線部①～⑤の漢字の読みが間違っているものを、次のa～eのうちから一つ選べ。

18

- a ①「予」(あらかじ) b ②「趣旨」(しゅし)
d ④「枉」(ねじま) e ⑤「多寡」(たか) c ③「驚愕」(きょうがく)

問2 空欄(イ)～(ニ)を補う言葉として最も適当なものを、次のa～eのうちから一つずつ選べ(同じものを二度以上選んではいけない)。

イ|| 19

ロ|| 20

ハ|| 21

ニ|| 22

- a ただし b だから c しかし d つまり e 他方

問3 傍線部1「人間生活の現実」とはどういうことか。その説明として最も適当なものを、次のa～eのうちから一つ選べ。

23

- a 人間は職業選択がその典型であるように、常に何らかの選択に基づいて行動するということ。
b 人間は常に合理的な選択をするわけではなく、ときには不合理な選択もするということ。
c 人間はある物事について欲求を抱き、その獲得・実現から効用を得ようとするということ。
d 人間は依存症的な状態でないかぎり、効用の最大化を目的とした選択を行うということ。
e 人間はそこに効用がからんでいるとしても、何らかの理由に基づいて行動するということ。

問4 傍線部2「非人間的」とあるが、どのような点で「非人間的」であるのか。その説明として最も適当なものを、次のa～eのうちから一つ選べ。

24

- a 人間を他の動物と同類として扱うという点で
- b 人間の本性をふまえていないという点で
- c 人間の合理性を理解していないという点で
- d 人間らしい感情や思いやりがないという点で
- e 人間の不合理性を理解していないという点で

問5 傍線部3「人の尊厳も蚊の尊厳も程度の違いである」とあるが、これを言い換えた表現として最も適当なものを、次のa～eのうちから一つ選べ。

25

- a 人間と蚊の尊厳の違いは計量化できることになる。
- b 蚊にも尊厳があり、人間と同等に尊重しなければならない。
- c 人間も蚊も合理的に行動する点で、両者の尊厳の違いはない。
- d 人間は合理的に行動する点で、蚊よりも尊厳がある。
- e 人間は理由に基づいて行動する点で、蚊よりも尊厳がある。

問6 傍線部X「往々にして」、Y「資する」の本文中の意味として最も適当なものを、各群のa～eのうちから一つずつ選べ。

X || 26

Y || 27

X「往々にして」

- a たまたま
- b よくよく
- c だいたい
- d しばしば
- e なかなか

Y「資する」

- a 役立つ
- b 見合う
- c 合致する
- d 保証する
- e 含まれる

問7 傍線部4「現実とかけ離れたカリカチュアのように思われる」とあるが、筆者が述べる理由の説明として最も適当なものを、次の

a～eのうちから一つ選べ。

28

- a すべての選択肢を比較して、効用を最大化する選択肢を選択するのは、現実には難しいから。
- b 人間はときとしてわざと不合理な行動をするということを知らない、皮相な見方であるから。
- c 人間は常に効用を最大化するように選択しなければならぬというの、教条的な考えであるから。
- d 人間は誰もが最大の効用をねらって選択するものだというの、人間の現実を歪めて(ゆが)いるから。
- e 複数の選択肢の中で悩み、ときには非合理的な選択を意に反してするの、人間の現実であるから。

問8 傍線部5「彼の学術的成果を額面通りに受け取るべきか、はなはだ不確かとしか言いようがない」とあるが、その理由の説明として最も適当なものを、次のa～eのうちから一つ選べ。

29

- a 彼が事実に即した学問的成果を公表したとしても、科学的合理性を前提としていない限り、それが本当に学問的に価値のあるものであるかどうかを判定するのは難しいから。
- b 彼が自分の効用を最も効果的に最大化すべく学問的成果を公表したとしても、そのことが実際に彼の効用を最大化するかどうかは時間を経ないと実証できないから。
- c 彼が真実を獲得することで快楽を得たり、学者としての声望を高めたりすることができるかどうかは、彼の学術的成果がどのように評価されるかに依拠しているから。
- d 彼が倫理に即して学術的成果を公表することで彼の効用の効率的最大化を果たしたとしても、その公表によって高額の報酬を受け取れるかどうかは未定であるから。
- e 科学的合理性の前提に立つ限り、彼の学術的成果が事実に即して公表されたものか、それとも彼の効用を最大化する目的で公表されたものであるかを判別できないから。

問9 本文から次の文が抜け落ちている。本文中の(1)～(5)のどこに戻すのがふさわしいか。最も適当なものを、後のa～eのうちから一つ選べ。

30

つまり理由がある。

- a (1)
- b (2)
- c (3)
- d (4)
- e (5)

問10 本文の内容と合致するものを、次のa～eのうちから一つ選べ。

31

- a 人間は、十分な理由のある選択肢があってもその選択肢を選ぶとは限らないことからわかるように、不合理な選択を行うことができる点で他の動物とは異なっている。
- b 経済学や社会学は科学的合理性を前提とした学問であるために、人間生活の現実を反映した学問とはどうてい言えず、空中楼阁という非難を免れるのは困難であろう。
- c 人間が合理的な動物であると言えるのは、他の動物とは違い、科学的合理性に基づいて行動するだけでなく、時と場合によっては何らかの理由に基づいて行動するからである。
- d 人間が合理的な動物であるのは、効用を最大化しようとして行動するからではなく、複数の選択肢があってその中のどれを選択したとしても、十分な理由があるからである。
- e 科学的合理性はすべての選択肢は比較可能であり、そのうち効用を最大化する選択肢のみが合理的であると想定しているが、実際にこのような選択ができるとは限らない。

問11 本文の標題として最も適当なものを、次のa～eのうちから一つ選べ。

32

- a 科学的合理性の問題点
- b 職業選択のジレンマ
- c 合理的な判断の難しさ
- d 科学者の倫理的問題
- e 社会科学としての法律学